

1. み死わ主
2. かのれは
3. みおらす
4. はそのく
われこい
れのこの
らうろみ
にちに手
— — —
ぞにはを
すかいわ

べなかれ
— — な —
てしるら
をむあに
あわいさ
たれもし
えらなの
ぬをくべ
み主たい
くはだの
にたつち

にだみを
てあにも
わわけ惜お
れれがし
らみれま
— — —
はてず
せす義ぎわ
いくをれ
ない —
るを成ら

れ成なしに
いしああ
ととたた
なげわえ
ぬずぬ
すおほか
べどろみ
てろびの
のくの子
ちべなと



ご自身の御子をさえ惜しまないで、わたしたちすべての者のために死に渡されたかたが、どうして、御子のみならず万物をも賜わらないことがあろうか。 ローマ 8:32

5

あたい みわざ
 価なきわれらは なが御業あおぎ
 おどろ
 驚きたたずめり。 主よなが愛にて
 わかい な
 み神と和解は われらに成りけり。

6

みて くだ
 主の愛の御手より 降らざるものは
 ちじょう
 この地上にたえて われらにはあらず。
 やす あゆ
 安き心もて なが子とし歩む。

7

さち
 いかなる幸なれや かくもうるわしき
 とこしえ ゆず さず
 永久の嗣りを われら授かりぬ！
 ひと めぐ わ
 すべての人にぞ この恵み分かたん。

8

みすく し とも
 いまなお御救いを 知らざる友ゆえ
 いた かわ ひとびと
 われら心痛む。 渴ける人々
 こ み
 キリストに来ずや 主は満たしたまわん。